

今シーズン初！ 野鳥糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスを検出！！

10月22日、千葉県で採取された野鳥糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7亜型)が検出されたとの連絡がありました。

また、韓国でも野鳥糞便からの低病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)の検出が続いています。

鳥インフルエンザの分類

		ウイルスの亜型	
		H5、H7	H5、H7以外
病原性	低い	低病原性鳥インフルエンザ 変異する可能性	鳥インフルエンザ
	高い	高病原性鳥インフルエンザ	

- ◆低病原性鳥インフルエンザは、H5又はH7亜型のA型インフルエンザウイルスのうち病原性が低いウイルスの感染による疾病です。
- ◆本病ウイルスは、高病原性鳥インフルエンザウイルスに変異する可能性があるため、家きんで発生した場合はと殺及び移動・搬出制限の対象となります。

鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

引き続き、鳥インフルエンザ発生予防対策の徹底と異常家きん発見時の早期連絡をお願いします。